



パンダが食べ残した竹から生まれたテーブルウェア 「PANDAYS」

東京ビッグサイト インテリアライフスタイル展に出展します

2023年6月14日(水)～16日(金)



P A N D A Y S

パンダが食べ残した竹から生まれたテーブルウェア

アドベンチャーワールド（和歌山県白浜町）では、ジャイアントパンダが食べない竹の幹の部分や食べ残した竹、糞を有効資源としてアップサイクルするパンダバンププロジェクトを行っています。プロジェクトの一環として、パンダが食べ残した竹の集成材を用いた**テーブルウェア「PANDAYS（パンデイズ）」**が完成しました。製作には和歌山の伝統的な木工技術を用いています。アドベンチャーワールドのパンダたちが食べ残す竹や竹の葉を調達する際に廃棄する竹幹は、合わせて年間100トンにもものぼります。「パンダ（PANDA）と竹を通じて、地球への想いを毎日（DAYS）の食卓に」というコンセプトで、日常生活の中で資源循環に対する気づきが芽生えることを願い、商品を製作しました。

2023年6月14日（水）～16日（金）に東京ビッグサイトで開催される、「インテリアライフスタイル展」にてブース出展し、「PANDAYS」を初お披露目いたします。

【パンダが食べ残した竹から生まれたテーブルウェア「PANDAYS」について】

ジャイアントパンダが食べ残した竹を集成材へと加工。
和歌山の伝統的な木工技術により製作したテーブルウェアが
「PANDAYS（パンデイズ）」です。

■プロダクト

バターケース/トレイ/ボウル/マグ/丸プレート
など11アイテム



お問い合わせは、アドベンチャーワールド経営企画室 広報課までご連絡ください。

(TEL : 0739-43-3365 Email : pub-iqtkcg@aws-s.com)



■プロダクトデザインのポイント

1. パンダが食べ残した、廃棄されるはずの竹資源を集成材に加工して再利用
2. 和歌山の伝統的な木工技術（※1）により、竹の強さとしなやかさを活かした機能的なテーブルウェア
3. 食卓で日常的に使っていただくことで、「地球資源の循環」に対する意識を高めていくことに貢献
4. 材料と加工のコストが非常に大きいため、使用材料を極力少なくし、加工もできるだけ単純にすることでシンプルなフォルムに

（※1）和歌山では古くから漆器が作られてきていたが、近年挽物に適した広葉樹が少なく、漆器の素地作りに桧など針葉樹の間伐材を用いる技術が発達していた。間伐材を積層したり、板材を多角形の筒状に張り合わせ轆轤加工することで材料を無駄なく使う技法が特徴。

一般販売については、日程が決まり次第アドベンチャーワールドHPなどでお知らせいたします。

【インテリアライフスタイル展に出展 「PANDAYS」商品を初お披露目】

- 開催日程 2023年6月14日（水）～16日（金）
- 開催時間 午前10時00分～午後6時00分（最終日は午後4時30分まで）
- 会場 東京ビッグサイト 西1・2ホール+アトリウム
アドベンチャーワールド出展エリア・ゾーン：SPECIAL ZONE/SPECIAL ZONE
小間番号：Atrium-G 0 2 8
- 来場方法 入場には来場事前登録（無料）が必要です。
※商談を目的とした商談見本市のため、18歳未満の方、及び一般の方のご入場はお断りしています。
- 主催 メッセフランクフルト ジャパン（株）
- 後援 ※順不同
経済産業省／独立行政法人日本貿易振興機構（ジェトロ）／
一般財団法人対日貿易投資交流促進協会（ミプロ）／公益社団法人インテリア産業協会／
公益社団法人日本インテリアデザイナー協会／一般社団法人日本硝子製品工業会／
公益社団法人日本ジュエリーデザイナー協会／一般社団法人日本テキスタイルデザイン協会
日本繊維輸入組合／日本ハウスウエア&インテリア協会／デンマーク大使館／
ポルトガル投資貿易振興庁

<https://interiorlifestyle-tokyo.jp.messefrankfurt.com/tokyo/ja.html>



■プロジェクトメンバー

プロジェクトデザイン EVERYDAY IS THE DAY 青山 尋紀 様
 プロダクトデザイン ヨシタ手工業デザイン室 吉田 守孝 様
 木地師（製作） 株式会社島安汎工芸製作所 島 圭佑 様

EVERY DAY IS THE DAY

<https://www.everydayistheday.jp/>

「課題解決」から「可能性創造」へ

EVERY DAY IS THE DAYは、企業や事業、行政や社会の「課題解決」だけでなく、「可能性創造」をリードするブランドエンジニアリングスタジオです。まだ存在しない可能性にカタチを与え、社会実装し、次の喜びを世界に生み出していく。その挑戦、ジャーニーを私たちとともに。

ヨシタ手工業デザイン室



<https://yoshitadesign.com/>

「手で触れ五感に感じることを大切にしたい」、「手を動かす道具や素材との対話から気づき着想したい」、そういう思いから「ヨシタ手工業デザイン室」と名前をつけました。風土や環境と伝統の豊かさに生かされていることを知り、学び、デザインすることで今日の暮らしに還元していきます。



株式会社 島安汎工芸製作所

<https://www.shimayasu.com/>

日本四大漆器の産地「和歌山県」で大正5年（1916年）に創業。創業以来、歴史と伝統で育まれた紀州塗にどこよりもこだわる。一つの製品が出来上がるまでの全工程、木取り、組立、塗りの全てを 自社工場で一貫して行い、特に漆器の命である塗りに力を入れています。

【パンダバンブープロジェクトについて】

<https://www.ms-aws.com/vision/sustainability/policy02/>

里山を荒廃させる竹を伐採し、ジャイアントパンダの食事として活用することで里山の環境を守り、これまで廃棄していたジャイアントパンダが食べない竹の幹の部分や食べ残した竹、糞を有効資源としてアップサイクルを推進するプロジェクトです。



ADVENTURE WORLD | SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
アドベンチャーワールドは持続可能な開発目標(SDGs)を推進しています。

【アドベンチャーワールド「SDGs宣言・パークポリシー」】 <https://www.aws-s.com/parktheme-sdgs/>

アドベンチャーワールドは、「ここにスマイル 未来創造パーク」として、すべての生命にSmile（しあわせ）が溢れる豊かな未来の地球の姿をパークで体現します。パークという“小さな地球”を通して、関わるすべての人の人生が豊かになるように、動物たちの生命がずっとつながっていくように、自然や資源が循環し再生するように、未来のSmileを創り続けていきます。

【SDGsについて】

SDGsとは「持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）」のことです。社会が抱える問題を解決し、世界全体で2030年をめざして明るい未来を作るための17のゴールと169のターゲットで構成されています。2015年9月、ニューヨーク国連本部において193の加盟国の全会一致で採択された国際目標です。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



お問い合わせは、アドベンチャーワールド経営企画室 広報課までご連絡ください。

(TEL : 0739-43-3365 Email : pub-igtckg@aws-s.com)



ADVENTURE WORLD

温暖な紀伊半島の和歌山県白浜町にある陸、海、空の140種 1,400頭の動物が暮らす「ここにスマイル 未来創造パーク」をテーマに掲げたテーマパークです。人間（ひと）、動物、自然を通して、パークを訪れる一人ひとりが、前向きになるきっかけを創り、人生の未来へプラスの影響をもたらす存在でありたいと考えています。そして、笑顔あふれる明るい豊かな社会の実現に寄与し、いつまでも必要とされるパークを目指しています。また、ジャイアントパンダをはじめ、希少動物の繁殖に成功し、保護研究活動に努めています。

- | | | | |
|-------|--------------|------------|---|
| ■所在地 | : 和歌山県白浜町 | ■公式HP | : https://www.aws-s.com/ |
| ■面積 | : 80万平方メートル | ■Twitter | : https://twitter.com/aws_official |
| ■オープン | : 1978年4月22日 | ■Facebook | : https://www.facebook.com/adventureworld.official |
| ■運営会社 | : 株式会社アワーズ | ■Instagram | : https://www.instagram.com/adventureworld_official/ |
| | | ■YouTube | : https://www.youtube.com/c/adventureworld_official |
| | | ■TikTok | : https://www.tiktok.com/@adventureworldofficial |



Giant Panda

ジャイアントパンダ



新たな出会いと感動の空間
パンダファミリーに感動の大接近



Marine World

マリンワールド



遠い昔から一緒だった
海からのやさしい贈り物に出会う



Safari World

サファリワールド



野生を感じる、自然からの
熱いメッセージに耳を傾ける、ひととき



Play Zone

プレイゾーン



型にこだわらない遊びがまっている

お問い合わせは、アドベンチャーワールド経営企画室 広報課までご連絡ください。

(TEL : 0739-43-3365 Email : pub-iqtkcg@aws-s.com)